

平成29年度

製品開発着手 支援助成事業

募集



本格開発前の事前検証を支援します！

公益財団法人東京都中小企業振興公社では、都内中小企業等の新たな製品開発・技術開発への取組を支援するため、製品開発着手支援助成事業を実施します。皆様からの数多くのご申請をお待ちしております。

助成事業の概要

対象者	東京都内に主たる事業所を有する中小企業者等
助成内容	開発の初期段階のアイデアや構想の技術検証を行う都内中小企業者等に対し、本格開発に着手する前の事前検証に要する経費の一部を助成します。
助成対象事業	次のア及びイの要件を満たす必要があります。 ア 本格開発に着手する前の事前検証であること。 イ 他企業・大学・公的試験研究機関等の社外資源を活用したものであること。
助成対象期間	平成29年7月1日から最長平成30年6月30日まで（1年以内）
助成限度額	100万円（助成下限額10万円）
助成率	助成対象と認められる経費の1/2以内
助成対象経費	(1) 原材料・副資材費 (2) 委託・外注費（①委託費、②外注費、③共同研究費、④市場調査費） ※(2)の①委託費、②外注費、③共同研究費のうち、いずれか1つ以上の経費の申請が必須となります。 （(1)原材料・副資材費、(2)の④市場調査費の一方又は両方のみの申請はできません。） ※(2)④市場調査費の助成金交付申請額は25万円が上限となります。

※募集要項及び申請書様式は、公社ホームページでご確認ください。▶▶▶ <http://www.tokyo-kosha.or.jp/>

助成対象となる取組例

1

加工型中小企業者が独自の加工治具の開発を行うため、工業試験センターに難削材の加工実験を依頼し、本格開発に着手する前の事前検証の設計に必要な加工仕様を決定する。

2

加工型中小企業者が自社技術の新たな用途を開発するため、原材料を購入してサンプルを製作し、外部試験で性能を評価する。

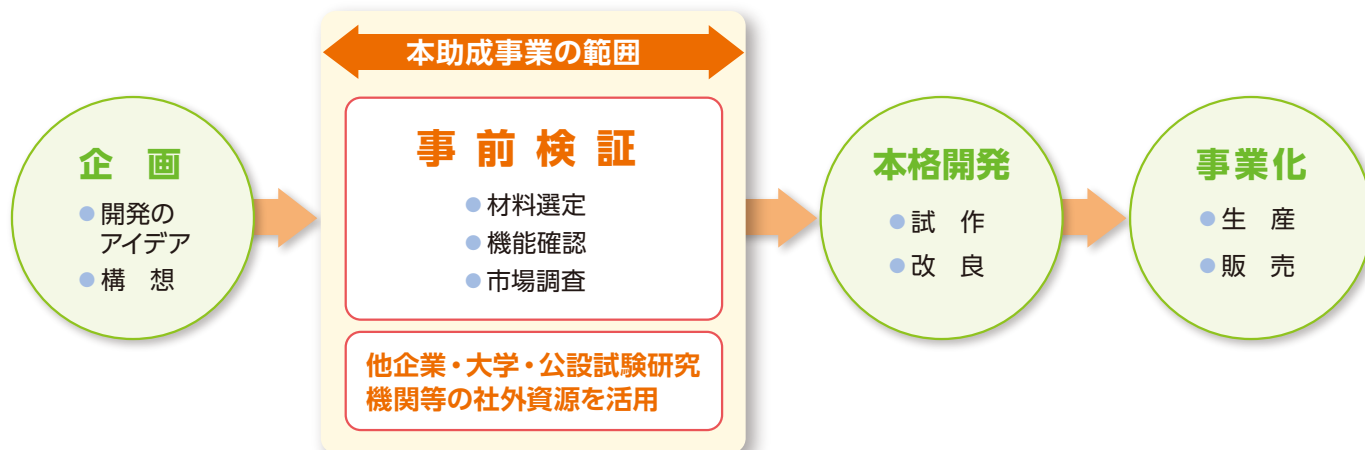
3

開発型中小企業者が試験研究機関に材料の耐性に関する実験を依頼し、本格開発で使用する材料を選定する。

4

開発型中小企業者が大学が有する技術の自社製品への応用に関する研究を委託し、新事業展開の可能性を検証する。

本助成事業の範囲 (イメージ図)



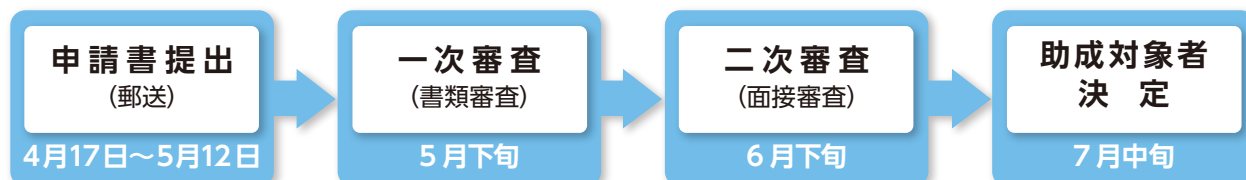
申請方法

以下の提出期間内に、申請書類等を公社宛て郵送してください。

必ず記録が残る簡易書留等の方法により送付してください。(持参、FAX 及び電子メールによる提出は受付できません。)

提出期間 平成 29 年 **4 月 17 日 (月)** から **5 月 12 日 (金)** まで (締切日必着)

スケジュール



お問い合わせ・申請書送付先



企画管理部 助成課

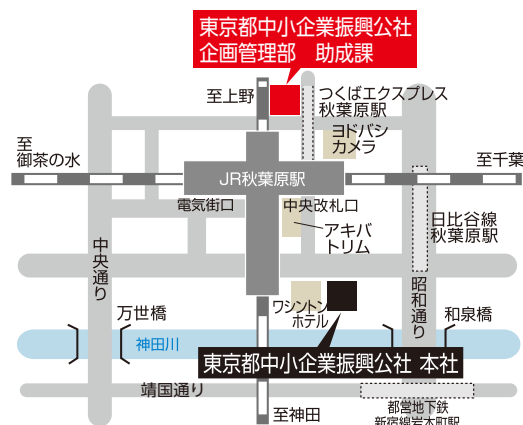
〒101-0022 千代田区神田練堀町 3-3 大東ビル 4 階

TEL: **03-3251-7894・5**

FAX: **03-3253-6250**

e-mail: josei@tokyo-kosha.or.jp

- JR「秋葉原駅」中央改札口から徒歩 1 分
- 東京メトロ日比谷線「秋葉原駅」から徒歩 3 分
- つくばエクスプレス (TX)「秋葉原駅」A1 出口から徒歩 1 分
- 都営新宿線「岩本町駅」A3 出口から徒歩 5 分



<http://www.tokyo-kosha.or.jp/>